

お元気にあか

第 92 号
2015.1 発行
JA岐阜厚生連
久美愛厚生病院

- 会長年頭のご挨拶
- 病院長年頭のご挨拶
- 在宅復帰支援病棟(地域包括ケア病棟)を開設しました
- 世界糖尿病デーをご存じですか?
 - 感染コントロール週間
 - 病院からのお知らせ



【干支(羊)】

年頭のご挨拶

岐阜県厚生農業協同組合連合会
経営管理委員会会長

堀尾 茂之



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、本会事業につきまして格別なるご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

平成27年の年頭にあたり、皆様に一言ご挨拶申し上げます。

我が国の医療を取り巻く環境は、昨年6月に施行された「医療・介護総合確保推進法」に基づき、今後の少子高齢化と人口減少など社会構造の変化に応じた、地域医療ビジョンの策定や地域包括ケアシステムの構築など、医療・介護の提供体制が大きく変革してまいります。国は、医療病床の機能分化・連携などによる医療の重点化と効率化を目指しており、人口減少の進展とともに地方医療は極めて厳しい経営環境が予測され、今後の医療動向を見据えた早急な対応を迫られております。

こうしたなか、本会は、公的医療機関として、また、地域の基幹病院として、予防医療から救急医療、急性期医療さらには慢性期医療、在宅医療、緩和ケアに至る総合的な医療・保健事業を担い地域医療の充実に取り組んでおります。

災害医療においても昨年9月に、中濃厚生病院に続き久美愛濃厚生病院が、医療救護活動の中心施設となる「災害拠点病院」と災害医療派遣チームを編成する岐阜DMA Tに指定されました。

医療設備の充実では、今年の4月には、中濃厚生病院の増床整備工事が完了し、引き続き既設棟の改修整備を行い病床数が112床増床し495床となります。今回の増床事業に伴い救命救急センターの増床、化学治療室の拡充、専門性の高い呼吸器・消化器病センターの開設をはじめ、健康管理センター、保育所、災害時の備蓄倉庫の再整備を行います。また、他病院についても今後、耐震整備や高額医療機器等の施設設備の整備を積極的に行ってまいります。

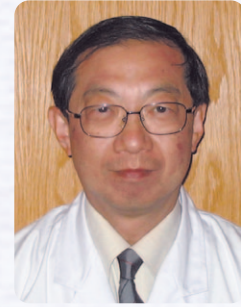
医師不足等医療を取り巻く経営環境は、厳しいものがありますが、組合員並びに地域住民に信頼していただけますよう、地域医療機関との連携をさらに強化し、より充実した医療体制を目指して行く所存であります。

最後になりましたが、本年が皆様方にとりまして幸多き年となりますよう心より祈念申し上げますとともに、引き続き、本会事業にご理解ご協力を賜りますようお願いを申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。





年頭のご挨拶



久美愛厚生病院
病院長 堀 明洋

新年おめでとうございます。

旧年中は、皆様から温かい、そして時にきびしいご意見・ご指導をいただきありがとうございました。新しい年を迎え、地域の皆様とともに新たな一歩を歩み始めたいと存じます。

中切町に移転して、はやいもので3回目のお正月です。移転とともに開設した緩和ケアセンター、医療介護センターも、飛騨地域の多くの方々に利用していただきました。いただいたご意見をもとに、患者さんに寄り添い、地域社会での生活をささえる活動を今年も発展させたいと思います。

国は、「地域包括ケアシステム」を構築して、高齢者も安心して生活できる地域社会を目指しています。久美愛厚生病院では昨年10月に、地域包括ケア病棟（在宅復帰支援病棟）を開設いたしました。「医療は病を治すばかりでなく、家で生活できるようにしてください」とのメッセージと考へ、日々学習・実践しています。

昨年は、飛騨地方をおそった夏の大雨、紅葉の美しさを一瞬にして消した御嶽山の噴火、長野県を震源とした地震、そしてマイマイ蛾の大量発生が要因とも言われるクマの被害など、自然の力、大きさを実感させられました。久美愛厚生病院は、昨年災害拠点病院に指定されました。災害現場に派遣され、災害医療に従事するDMAT隊も整えることができました。飛騨地域ばかりでなく、全国での活動を通して貢献できればと考えています。

12月から再開した産科病棟で、赤ちゃんの元気な泣き声が聞こえます。地域に必要な医療を維持発展できるよう今年も努力していきたいと存じます。

本年もよろしくお願い申し上げます。

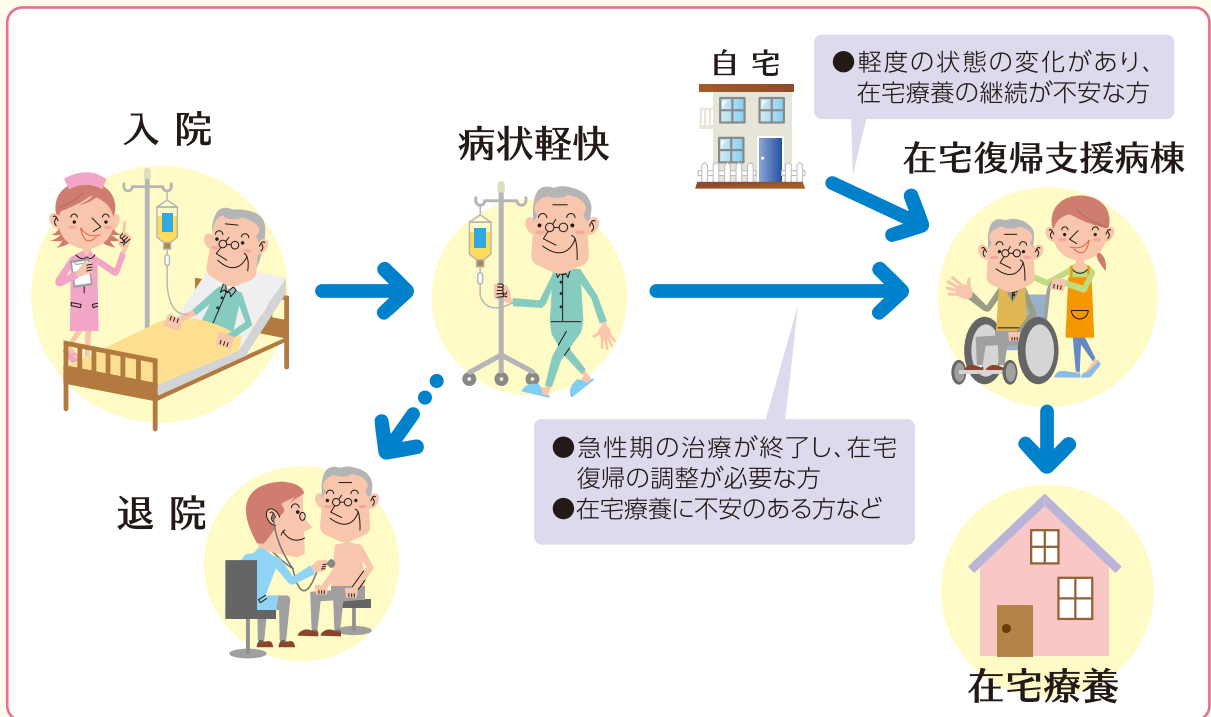


在宅復帰支援病棟『地域包括ケア病棟』を開設しました

【在宅復帰支援病棟とは】

今年度の診療報酬の改定により地域包括ケア病棟が制度化され、当院でも10月より在宅復帰支援病棟の名称で開設致しました。急性期の治療(手術や検査、治療)が終了した後、すぐに在宅療養へ移行するには不安のある方が、しばらく入院を継続して、在宅復帰に向けての「準備を整える」ための病棟です。また、在宅療養中で、軽度の状態の変化により在宅療養の継続に不安が生じたときに、在宅医から依頼を受けて支援する病棟です。

ご自宅への退院準備をしっかりと整え、安心して自宅へお戻り頂けるようお手伝いすることを目的としています。



..... 私達が担当させていただきます!



在宅復帰支援病棟
(3階北病棟)



医療介護センター



医療連携室



【病床数】

24床(個室4室・4人床5室)

【入院対象となる患者】

入院の対象となる患者は、在宅あるいは以下のような介護施設に復帰予定の方です。

■介護施設とは・・・在宅強化型の老人保健施設・特別養護老人ホーム・養護老人ホーム・グループホーム・

特定施設入居者生活介護・有料老人ホーム (H26.11.1現在)



【在宅復帰支援病棟に入院すると・・・】

- ①在宅復帰支援病棟に入院後7日以内に、在宅復帰に向けた相談(面談)を行います。本人やご家族の意思・意向を確認し、退院に向けたゴールを決定します。
- ②「在宅復帰支援(地域包括ケア)入院診療計画書」に基づいて、主治医、看護師、リハビリスタッフ、在宅復帰支援担当者等が協力して、在宅復帰に向けた準備、相談を行っていきます。患者の日常生活に合わせながら、少しでも自立した生活ができるよう支援します。
- ③必要な医療処置や介護方法については、退院後、家族の方ができるよう支援します。
- ④退院近くになりましたら、本人及び家族、在宅復帰支援病棟担当者、ケアマネジャーなどの地域医療福祉関係者と面談を行い、安心して在宅療養できるよう必要なサービスの内容や利用回数について相談をします。

【入院費用】

入院費は医療保険、高額医療費助成制度等の対象となります。別途、食事代、個室代等を要します。

【入院に対してのお願い】

在宅復帰支援病棟は、在宅復帰に向けての「準備を整える」ための病棟です。入院時から在宅復帰支援が始まります。

入所する予定の施設が空いた場合は、その時点で退院となります。また、在宅復帰支援病棟入院後、60日以内に施設が空かない場合は、一旦、在宅療養となります。

一般病棟のような高額な医薬品の使用や特殊な検査・手術には対応できません。病状の変化により主治医が集中的な治療が必要と判断すれば、一般病棟に転棟する場合があります。

【入院の相談】

在宅復帰支援病棟に関しては、医療介護センターにて相談や質問等受け付けております。

いつでもお気軽にご相談ください。

■久美愛厚生病院 医療介護センター

TEL:0577-32-1115 (内線1031) FAX:0577-32-2340

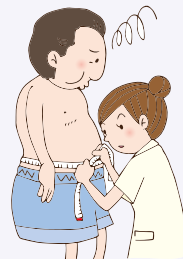
■医療連携室 医療機関専用予約窓口

TEL:0577-37-6177

FAX:0577-32-1097

世界糖尿病デーをご存じですか？

糖尿病・CKD患者支援委員会 岩田 由美子



毎年11月14日は、WHO(世界保健機関)が定めた世界糖尿病デーです。糖尿病は、いまや世界の3億6600万人が抱える病気で、日本でも40歳以上の3人に1人が糖尿病及び糖尿病予備軍と言われています。糖尿病の正しい知識をもち、適切な治療とその継続により合併症の予防や進行を遅らせることができる病気で、その啓発を目的に世界中でイベントが開催されています。

当院でも、11月12日に玄関ホールにて、糖尿病イベントを開催しました。啓発ポスター展示やお菓子や飲み物など嗜好品の糖分・油脂・塩分の量を分かりやすく記した食品の展示、専門職による相談コーナーでは、来院者からの色々な相談に対応しました。また、食育SATシステム(体験型食事教育システム)による食事の振り返りを体験してもらうコーナーを設けました。実物大のフードモデルで、食べたものを選んでトレイに乗せることで瞬時に食品のエネルギーや栄養素を計算してくれるシステムで、見えない栄養素や自分にあった食べ方がわかり、来院者の皆様から好評を得ることができました。



当日は108名の方に体験してもらい、「よい勉強になった、来てよかった」「気をつけているつもりだが、塩分を摂りすぎていた」など多くの感想が聞かれました。

糖尿病に関する相談等は内科外来(外来Bブロック)で随時受け付けていますので、気軽に声をかけて下さい。



第7回 感染コントロール週間

今年もインフルエンザや感染性胃腸炎などが流行する時期を前に、院内の感染対策の強化や職員の啓発を目的に『感染コントロール週間』開催しました。スローガンは、『感染対策～自分の身におきかえて～』。日々の感染対策の状況を振り返りながら、自分のことのように適切な感染対策が患者さんに提供できることとしました。外部関係施設と院内の感染担当者が、それぞれの日々の感染対策の取り組みをまとめたポスターを発表しました。また、感染担当者の寸劇で、回診、病室リハビリ、環境整備等の場面で、手洗いを忘れがちな場面を紹介し、日々を振り返る機会となりました。その他に手洗い検証やモイスチャーチェック、感染クイズ、感染対策商品の紹介、新しい試みとして、手洗い方法を歌に乗せて合唱を行う等、遊び心を取り入れ楽しく学んでいただきました。毎年恒例になりました感染川柳も、感染に対する熱い思いが込められた作品186個が寄せられました。



感染合唱団

参加者投票で上位となった3作品を紹介しします。

- ★君が好き だけどサイキン 愛せない (その通り、細菌は愛しちゃいけないよ)
- ★あなたの手 患者はきれいだと信じてる (手洗いは誰のため、患者さんのため)
- ★そんな手で ダメよダメダメ 菌キテル (朱美ちゃんも言ってるよ。ダメって)



聴講者のみなさん



モイスチャーチェック



救急隊員さんの発表



感染担当者の寸劇

病院からのお知らせ

産婦人科再開

平成22年に産婦人科医師の退職に伴い産科の診療や入院を中止していましたが、平成26年12月1日より、岩佐ウィメンズクリニック院長の岩佐剛医師を常勤で迎え、産科を再開しました。里帰り出産や高リスク出産への対応など、地元で、より安全に安心して出産できる環境を提供していきます。

赤ちゃんが
8人産まれました!!



エボラ出血熱について

もしもみなさんがエボラ出血熱の流行国(ギニア、シエラレオネ、リベリア)に渡航し、帰国した後1か以内に発熱した場合には、万一の場合を疑い、保健所に連絡を入れその指示に従ってください。

当院で、エボラ出血熱を疑う患者さんが受診された場合には、医師より飛騨保健所へ連絡を入れ、患者さんには感染外来で待機していただき、飛騨保健所が迎えに来ます。そして、第一種感染症指定医療機関である岐阜赤十字病院に搬送される予定となっています。



エボラ出血熱について

- 過去21日以内に西アフリカのギニア・リベリア・シエラレオネに渡航歴があり、発熱などの症状がある方は、受付にお申し出ください。
 - 疑いのある方には、防護具を装着して対応させていただきますので、ご了承願います。
- 病院長

糖尿病教室のご案内

9時～14時30分

1月 9日(金)・23日(金) 2月 13日(金)・27日(金) 3月 13日(金)・27日(金)

●予約制です。参加を希望される方は、事前に内科外来、または栄養科へお申し込みください。

外来診療担当医一覧表

受付時間 8:30~11:00

救急の場合は24時間いつでも受付しております ☎(0577)32-1115

平成27年1月1日現在

| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | |
|-------------|--|-----------------------------|---|---|---|---|---|
| 内科 | 診察室32 | 村田 欣洋 (循) | 横山有見子 (循) | 田近 徹 (循) | 村田 欣洋 (循) | 横山有見子 (循) | |
| | 診察室34 | — | 河田 好弘 (呼) | 横山 敏之 (呼) | 横山 敏之 (呼) | 河田 好弘 (呼) | |
| | 診察室42 | 横畑 幸司 (消) | 杉山 和久 (消) | 杉山 和久 (消) | 横畑 幸司 (消) | | |
| | 診察室43 | 長瀬 裕平 (消) | — | 小川 和昭 (消) | 長瀬 裕平 (消) | 小川 和昭 (消) | |
| | 診察室44 | 野村 由佳 (呼) | 丹羽 慶樹 (消) | 野村 由佳 (呼) | — | 丹羽 慶樹 (消) | |
| | 診察室45 | — | 山田 勝己 (腎) | — | — | 山田 勝己 (腎) | |
| | | | (循)…循環器内科 (呼)…呼吸器内科 (消)…消化器内科 (一般)…一般内科 (腎)…腎臓内科 | | | | |
| | 予約制 | 神経内科(診察室47) | 川畑 和也 (午後) | 川畑 和也 (午前) | 陸 雄一 (午後) | 陸 雄一 (午前) | — |
| | | 内分泌内科(診察室33) | — | — | (第4 代務医師) | (第2 代務医師) | — |
| | | HOT外来 (在宅酸素療法) | 第1・第3火曜日 13:30~15:00 | | | | |
| 禁煙外来 | | 火曜日 14:00~15:30 | | | | | |
| 血液内科 | | 第1・第3金曜日 11:30~15:00 | | | | | |
| 糖尿病外来 | 火曜日 12:30~16:00 | | | | | | |
| 心療内科 | 予約制 2階 診察室1 | 安藤 寿博 15:00~17:00 | 安藤 寿博 | 安藤 寿博 | 安藤 寿博 | 安藤 寿博 15:00~17:00 | |
| 小児科 | 診察室14 | — | — | 代務医師 10:00~11:30 | — | — | |
| | 予約制 午後診 | — | 代務医師 予防接種 15:00~16:00 予約診 16:00~17:00 | 代務医師 第2週・4週のみ診察 予防接種 15:00~16:00 予約診 16:00~17:00 | 代務医師 予防接種 15:00~16:00 予約診 16:00~17:00 | 代務医師 予防接種 15:00~16:00 予約診 16:00~17:00 | |
| 外科 | 診察室51 | 森岡 淳 | 松葉 秀基 | 堀 明洋 | 森岡 淳 | 堀 明洋 | |
| | 診察室52 | 諸藤 教彰 | — | 渡邊 学 | — | 河合 清貴 | |
| | 予約制 血管外科(診察室53) | — | 玉井 宏明 | — | 玉井 宏明 | — | |
| | 乳腺外来(診察室52) | 金曜日 13:30~15:00 | | | | | |
| 形成外科(診察室51) | 鳥居 修平 (原則、月1回金曜日 13:30~15:00 ※診察日の確認が必要です) | | | | | | |
| 整形外科 | 診察室71(再診) | 田口 勝啓 | 上田 秀樹 | 五藤 弘 | 田口 勝啓 | 五藤 弘 | |
| | 診察室72(初診、予約診) | 五藤 弘 | 田口 勝啓 | 上田 秀樹 | 上田 秀樹 | 田口 勝啓 | |
| 脳神経外科 | 診察室62 | 山本 昌幸 | 山本 昌幸 | 国本 圭市 | 山本 昌幸 | 国本 圭市 | |
| 皮膚科 | 診察室64 | 荒木 麻里 | 荒木 麻里 | 荒木 麻里 | 荒木 麻里 | 荒木 麻里 | |
| | 午後診 | 15:30~16:30 学童対象 | — | — | 15:30~16:30 学童対象 | — | |
| 泌尿器科 | 診察室82 | 山本 貴大 | 山本 貴大 | 山本 貴大 | 山本 貴大 | 山本 貴大 | |
| 産婦人科 | 診察室77 | 岩佐 剛 | 岩佐 剛 | 岩佐 剛 | 岩佐 剛 | 岩佐 剛 | |
| | | 代務医師11:00~14:30 ※婦人科診療のみ | — | 代務医師 13:00~15:00 | — | — | |
| 眼科 | 診察室23 | 日比 展昭 | 日比 展昭 | 日比 展昭 | 日比 展昭 | 日比 展昭 代務医師 | |
| 耳鼻咽喉科 | 診察室26 | — | — | — | 代務医師 | — | |

月に一度、正面受付に保険証のご提示をお願いします。



編集後記

あけましておめでとうございます。昨年末は稀にみる大雪により除雪に追われ師走を感じる間も無く新年を迎えたように感じます。新たな年を迎え、気持ち新たにスタートを切った方々も多いのではないのでしょうか。飛騨の冬は1月が最も冷え込むとされています。インフルエンザも流行の時期を迎えようとしていますので、風邪などひかないよう温かくしてお過ごしください。(久美愛厚生病院 広報委員)



病院からのお知らせは、ホームページ <http://dome.ruru.ne.jp/kumiai/> でもご覧頂けます。

久美愛厚生病院

検索



JA 岐阜厚生連



久美愛厚生病院

〒506-8502 高山市中切町1番地1